福島教区報

天理教福島教務支庁　〒960-8022 福島市新浜町7番26号
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

立教181年4月2日（月）　於・福島教務支庁

福島教区　教区祭式次第

一、祭儀式　教区長祭文奏上
一、おつとめ　主事・各支部長・教区婦人会
　座りづとめ
　よろづよ八首　少年会・学生会
　一、二下り目　青年会・女子青年
　三、四下り目　福島支部・安達支部
　五、六下り目　会津支部
　七、八下り目　いわき支部・相双支部
　九、十下り目　郡山支部・田村支部
　十一、十二下り目　耶麻支部
一、記念講演　表統領・中田善亮先生
一、御礼参拝・教区長あいさつ
一、「親神様の守護」斉唱
　着替え
　昼食・解散

次なる塚に向かって　たすけ合いの輪を広げよう！

をやの理を戴く努力を重ね、地域活動の活性化を！

毎月2日　教区の月次祭を執行（1月は3日）
4月2日は「教区祭」の執行

をやの思いに素直に沿いきり、地域活動の活性化を！

ご本部からの旬の声、各部各会からの旬の声に素直に沿いきり、管内一丸となって、活動を推進し、地域活動の活性化を

人材育成を目指し、地域活動の活性化を！

各部各会が連携し、信仰の入り口と、信仰を学び高める場を提供し、人材育成に励み、地域活動の活性化を

ようぼくのネットワーク作りを進め、地域活動の活性化を！

横の活動の核となるネットワーク作りを推進し、たすけ合い励まし合いの輪を広げ、地域活動の活性化を

立教181年度　各部·各会　活動方針 及び 活動計画

布教部

部長　橋本忠知

本年度も私達の地である福島の横の布教活動の上に、管内教会のお力添えを宜しく御願い致します。

- ❒全教一斉ひのきしんデーの充実
- ❒全教一斉にをいがけデーの充実
- ❒ようぼく成人講座
  （かがやきプログラム）の全支部開催
- ❒陽気ぐらし講座の開催

厚生部

部長　齊藤容久

天理教養徳院開設に始まる本教の社会福祉。現在は点字研究、音訳、手話、里親活動はもとより、多くの教誨師や保護司、民生・児童委員も誕生し、献血活動、ハンセン病元患者の世話取り、酒害相談、各種施設でのひのきしんに加えて、社会情勢に対応すべくひのきしんスクールも活発に展開されています。

教区厚生部では本部開催担当者会議・研修会に参加するとともに、教区内でも研修会を開催（7月2日）。献血ひのきしんも定期的に行っています。

災害救援ひのきしん隊

隊長　生江一行

天理教災害救援ひのきしん隊（災救隊）は、天理教が誇る全国規模の災害救援の組織です。最近、数多くの大きな自然災害や事件事故が起こります。災救隊はこうした災害の発生に備えて、日頃より訓練を重ね、いざという時に、被災地で救援活動を展開し、被災者に寄り添った活動をさせていただきます。

本年も、6月に教区訓練を予定しております。隊員出動にご協力をお願い致します。

基礎講座事務局

事務局長　山岸正治

ビデオと講師のお話による天理教の紹介と共に、その教えを通して人間本来の幸せな生き方を考える講座です。天理教の方はもちろん、全く初めての方にも親しみやすい内容となっています。

今年は、浜·中·会津の3地方で開催されます。是非、近くの会場に友人知人をお誘いいただき、布教の手立てとして大いにご活用下さい。

5月13日（日）13時30分～　会津アピオスペース
9月16日（日）13時30分～　福島テルサ
11月18日（日）13時30分～　いわきラトブ

婦人会

主任　平澤栄美

【成人目標】

「ひながたをたどり、陽気ぐらしの台となりましょう」

【活動方針】

ご恩報じを念じ、実のようぼくに育つ

一、教えを学び、身につける

一、身近な人を実(まこと)のようぼくに育てる

一、百万会員を目指して、

にをいがけ・おたすけに励む

婦人会は、平成32年に創立110周年を迎えます。本年は三年千日の2年目。一人の会員が二人の会員をご守護いただく動きを推し進めていきたいと思います。福島教区につながる私達お互いが談じ合い、勇ませ合って、親神様、教祖に喜んでいただけるような日々を通らせていただきましょう！

【本年の主な活動】

●天理教婦人会第100回総会
　4月19日（木）本部中庭

○6月3日（日）婦人会総会
○11月30日（金）母親講座&婦人の集い
○母親講座の推進　各支部
○女子青年例会も随時行ってます

青年会

委員長　牛坂直之

【基本方針】「感謝と挑戦」

福島教区青年会では、今年迎える青年会創立100周年に向かって活動をしております。

今年の活動目標は100周年に多くの青年会員が帰れるようにと、その為には今まで以上の理作りをさせていただこうと思います。毎月のにをいがけ、別席団参、また管内に有ります教会からのお手伝いやひのきしんなどを人材育成の場と思いやらせていただきます。また、本会より昨年から導入されたウェブセミナーも開催出来たらとも考えております。

最後に教区青年会フットサルチームを作り、一般企業との対外試合も行っております。教会に繋がる方はもちろんのこと、友人やフットサルをしてみたいという方々もこぞって参加下さい。

今年も教区青年会にお力添え賜りますよう宜しくお願い致します。

【本年の主な活動】

○6月1日～30日　全世界一斉布教月間
○7月　各支部でハートクリーンキャンペーンを実施
○10月28日（日）
創立100周年記念第94回天理教青年会総会

少年会

団長　近藤直光

人材育成が叫ばれているこの時旬に、しっかりとお道を歩む喜びを子供達に伝えられるよう、育成会員共々につとめさせていただきます。今年は特にわかぎ層（中学生）の育成に力を入れたいと思いますので、今後とも、お力添えをお願い致します。

【活動方針】

『日々に陽気ぐらしを実践し、
その喜びを子供たちに伝えよう』

【重点項目】

- **教会おとまり会・教会こども会の全隊実施**
- **支部ひのきしん活動の実施と家族ぐるみの参加**
- **わかぎ育成の強化―直属団での子弟練成会と**
  教区団でのわかぎ練成会の実施と充実

【立教181年こどもおぢばがえり】

- **常時活動をさらに推進し、**
  帰参する少年会員の増員につなげよう！

【本年の主な活動】

○7月29日～8月6日
　少年ひのきしん隊本部練成会及び事前事後研修
○8月18～19日　親子キャンプ練成会（inいわき）
○3月17日（予定）　わかぎ練成会

学生担当委員会

委員長　杉澤元和

【基本方針】

『誠の心で人材の育成につとめよう』

発足40周年重点活動項目

一、全教区、全直属で学生層育成者講習会の開催

陽気ぐらし世界を目指すには、教祖の道具衆となるようぼくを、一人でも多く育てなければなりません。まず自らが育成者であると強く意識する教会長、ようぼくを増やすために、全教区、全直属において学生層育成者講習会を開催し、教内全体で育成していく雰囲気を作りましょう。

一、学生生徒修養会への動員

学生層の育成は学生との繋がりを持つことに始まります。日頃から声掛けに努め、諸行事を通して継続的な丹精を進めましょう。殊に自らの信仰を掴み、見つめ直す場となる学生生徒修養会への受講を強く勧め、おぢばを味わい次代を担うようぼくへと成人してもらう契機としましょう。

【本年の主な活動】

○8月18～19日　高校生の集い「まなびば」
○8月末　東北ブロック大学生の集い
　「ワーク&トークＩＮ秋田」
○9月中旬　学生ひのきしんデー
○3月28日　春の学生おぢばがえり

道友社

代表社友　羽田功夫

『天理時報』の購読推進、手配り活動にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

『天理時報』は「教祖からの手紙」でもあり、「ぢば」の声を届けていただける大切な機関誌であります。全ようぼくの方々に読んでいただき、陽気ぐらしへ歩ませていただく手立てとして、にをいがけ・おたすけに、ようぼく信者の丹精にとご活用下さい。

○『天理時報』普及推進大会
立教181年4月1日～立教182年3月31日まで
全教区開催予定

○「インターネット」「Ｗｅｂストア」「すきっと」「新刊書」「ＤＶＤ」なども充実してきました。是非ご利用下さい。

道の教職員の集い

代表世話人　古川善一

「人材育成」が求められている今日、「教え育てる」ことを生業とする徳分を生かし、まずは自らが「陽気ぐらし」を実践し、職場で生徒児童に映していきましょう。そのためにはどうしたらいいのか、共に考える機会を持ちませんか。

【今年度の行事案内】

○6月10日（日）「きょういく講演会」
○8月7日（火）～8日（水）
　第61回　道の教職員　夏の集い
○8月16日（木）～17日（金）成人塾
★新規会員募集中★

少年会

「わかぎ練成会」を開催

少年会（近藤直光団長）では、3月17日、福島教務支庁で、「わかぎ練成会」を開催。これは少年会活動の重点項目にも挙げられている「わかぎ（中学生）育成の強化」の一つとして行われたもので、育成会員2名を含む計13名が参加した。

教務支庁に集合した参加者は、まず「よろづよ八首」のてをどりを、育成会員の指導を受けながら練習した。

昼食後は、お楽しみ行事として、ボーリングを行い、お互いの親睦を深めた。

「ようぼく成人講座」2支部で開催

福島支部

福島支部（椿秀教支部長）では、3月3日、福島教務支庁を会場に開催し、32名が参加した。講師に橋本忠知先生（行理山分教会長）をお迎えし、「さあ！ひのきしん」をテーマに、よく耳にし、実践も求められる「ひのきしん」について改めて考え、実践のコツを学びあった。

参加者は5つの班に分かれ、テキストを読んだり、講師のお話を聞いたり、班で話し合ったりした。その中で、講師の橋本先生は、自身の身上から、かりもののかしものの教理を振り返り、感謝の気持ちで日々を送ることの大切さを改めて感じたことを話された。

また、参加者からは教務支庁でのひのきしんや、高齢の方の教会参拝の送り迎えをさせてもらっているというような話も出て、日常の暮らしの中でできるひのきしんについて、それぞれが認識を深めた。

いわき支部

いわき支部（木島勇道支部長）では、3月18日、磐城平大教会において、生江一行先生（新河沼分教会長）を講師にお迎えし、「すっきり解決！不足の心」をテーマに「ようぼく成人講座」を開催し、33名が参加した。日々つい出てしまう不足の心を、喜びの心へと変えていくためのヒントを学びあった。

テキストに書かれた3つの場面を基に、どんな時に不足をするか班で話し合い、その不足の原因は実は自分自身にあることを、講師の話や『逸話篇』から学んだ。そして、どうすれば喜べるのか班で話し合い、講師の先生の自身の体験を踏まえた話から、たんのうする、心を変えるヒントをいただいた。最後に、また班で今日の講座で感じたことを出し合い、なかなか喜びに変えることは容易ではないが、日々、教えに基づく生き方、生活を送れるようにしたいと話し合った。